

# 東京未来ファクトリー

「東京未来ファクトリー」は未来のスペシャリスト「次世代のトップランナー」を育成する事業です



## 日常の課題を解決するIoT

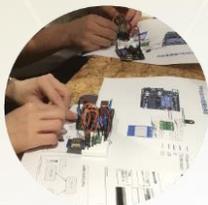
IoT(Internet of Things)は、「モノ」と「インターネット」を組み合わせることにより、生活を便利にするものとして期待されています。

本プログラムでは、IoTの技術と皆さんの発想や学校で学んだ技術を組み合わせた課題解決型の学習を通して、日常の課題を発見し、解決しようとする力や新しい価値を生み出す力を身に付けます。

ぜひ、御参加ください。

### こんな人におすすめ

- IoTに興味がある
- 電子工作が好き
- 現役の技術者から話を聞きたい
- 他校の生徒と交流したい
- 将来の選択肢を増やしたい



### スケジュール

## STEP1 » STEP2 » STEP3 » STEP4 » STEP5

7/10(日)

9:30~15:00

- ・開校式・オリエンテーション
- ・特別講義 IoTとは？
- ・ガイダンス等

7/24(日)

9:30~12:00

- ・WEB振り返り

8/7(日)

9:30~16:00

- ・IoTシステムの構築
- ・日常の課題を解決するIoTシステムの提案
- ・振り返り

8/18(木)

9:30~16:00

- ・日常の課題を解決するIoTシステムのプロトタイプ制作
- ・振り返り

8/27(土)

9:30~15:00

- ・成果物の公開
- ・技能五輪出場者や企業の若手技術者との意見交換
- ・振り返り

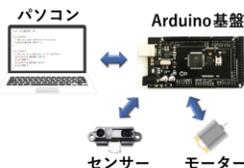
9/18(日)

9:30~16:00

- ・特別講義
- ・最終発表会
- ・開校式
- ・振り返り

※プログラム内容は変更になる可能性があります  
※プログラムは新型コロナウイルス対策を講じて実施します

#### プログラミング入門



#### スマホでIoTを体感



#### 技術メンターからのアドバイス



#### 最終発表



### ● 応募条件

都立工業高等学校等に在籍する生徒：定員22名  
※会場までの交通費を補助します  
※プログラムで利用するPC等を貸与します  
※昼食は自己負担です



### ● 開催会場

東京農工大学（小金井市）やIU情報経営イノベーション専門職大学（墨田区）又はオンラインを予定  
※決定後御連絡します

主催：東京都教育委員会  
企画・運営：株式会社 KAMAKEのすすめ

お申し込み・お問い合わせ先

月 日 曜日 担当の 先生まで

# 《 東京未来ファクトリー 過去参加者の声 》

## プログラムに参加しようと思ったきっかけは？（抜粋）

- 他校の生徒とコミュニケーションをとりたいと思ったから
- ロボットや、プログラミングが好きだから
- 現役社会人の技術者から色々なことを聞きたいと思ったから
- 将来、役に立つと思ったから
- 様々な視点から物事を見ることができるようになりたいから
- 将来の選択肢を増やしていきたいと思ったから
- 将来、世界に役立つ技術を開発したいと思ったから

## このプログラムに参加してよかったと思うことは？（抜粋）

- いろんな学校の人と交流できたところ
- 起業された方の話を聞いたこと
- リーダーシップをとれたこと
- 先輩技術者の話を聞いたこと
- 普段とは全く別の考え方を知れたこと
- 将来について考えることができた
- 知らないことをたくさん知れたこと
- 他人とプロジェクトを共有しながら進めていくという貴重な体験ができた
- 普段かかわることのできないような方から様々な講演や質問に答えてくださるなど貴重な経験をさせていただいたこと

## プログラムに参加して将来どうなりたいと思いましたか？（抜粋）

- 世界に通用する技術を持つ人になりたい
- マルチに活躍できる人材になりたい
- シリコンバレーなどで働いてみたい
- 行動力のある人になりたい
- 世界で活躍する都市開発者になりたい
- 新しいアイデアを生み出せる人になりたい
- 誰かの役に立てる人になりたい
- 交通、産業農業、教育面もすべて教えることができる人になりたい
- 起業してみたいと思った
- 少しでも人々が豊かな暮らしのできるサービスなどを作りたい
- ITに関する技術や製品を開発していく仕事に就きたいという気持ちが強くなりました

## プログラム参加前後で自分自身が変わったと思うことは何ですか？（抜粋）

- 自分のやりたいことが複数見つかった
- 柔軟な考え方ができるようになった
- 将来が明確になり、将来の目標が決まった
- 他の人の考えを受け入れられるようになった
- 他校の生徒との交流を通じて、積極的になった
- 興味があることが増えてモチベーションが上がった



### プログラム監修

株式会社KAMAKEのすすめ  
代表取締役 北山貴彦



リサイクル適性 (A)  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。